

2021年3月期 決算説明会

2021年5月19日



代表取締役
会長・CEO
早河 洋

20年度の取組み ～コロナ禍の1年～

四半期GDP成長率(実質)



スポット 東京地区投下量



リーマンショックを超える深刻な状況



事業全般に深刻な影響

好調な視聴率



個人全体 5.5%
(世帯 10.7%)

自己最高更新
同時間帯トップ



個人全体 7.1%
(世帯 13.3%)

同時間帯トップ

七人の秘書

特捜9
SEASON 9



未解決の女
Season 2

相棒
19

本編ミステリー
警視庁 捜査一課長 2020
ヒラから成り上がった最強の刑事!

プライム帯連続ドラマ
視聴率ベスト10
6作品ランクイン!

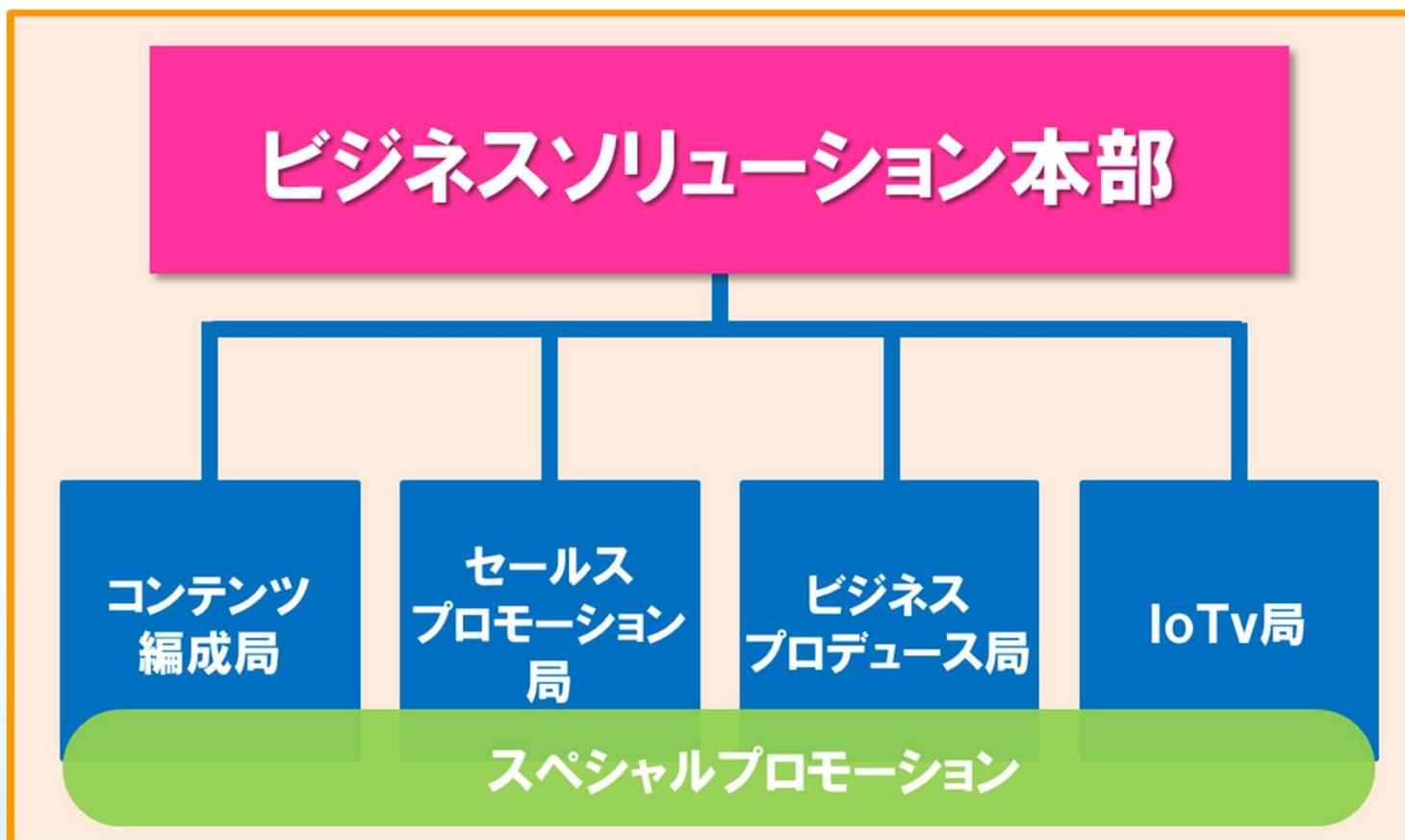
(期間: 2020/3/30~2021/3/28)

【個人全体】	テレビ朝日	日本テレビ	TBS	フジテレビ	テレビ東京
全日 (6-24時)	② 4.1 (±0.0)	① 4.6 (+0.2)	③ 3.4 (+0.2)	④ 3.1 (±0.0)	⑤ 1.6 (+0.2)
ゴールデン (19-22時)	② 6.1 (-0.1)	① 7.0 (-0.2)	③ 5.2 (-0.1)	④ 4.8 (-0.2)	⑤ 3.9 (+0.5)
プライム (19-23時)	② 6.2 (-0.1)	① 6.6 (-0.2)	③ 5.1 (-0.2)	④ 4.7 (-0.1)	⑤ 3.4 (+0.3)
プライム2 (23-25時)	② 2.5 (-0.2)	① 3.5 (+0.1)	③ 2.0 (-0.2)	④ 1.9 (±0.0)	⑤ 1.2 (±0.0)

【世帯】	テレビ朝日	日本テレビ	TBS	フジテレビ	テレビ東京
全日 (6-24時)	② 8.0 (+0.3)	① 8.4 (+0.5)	③ 6.4 (+0.4)	④ 5.8 (+0.1)	⑤ 3.0 (+0.4)
ゴールデン (19-22時)	② 10.8 (±0.0)	① 11.5 (-0.1)	③ 8.8 (-0.3)	④ 8.1 (-0.2)	⑤ 6.8 (+0.8)
プライム (19-23時)	① 11.2 (+0.2)	② 11.1 (-0.1)	③ 8.9 (-0.2)	④ 8.0 (±0.0)	⑤ 6.2 (+0.7)
プライム2 (23-25時)	② 5.0 (-0.2)	① 6.8 (+0.4)	③ 4.1 (-0.1)	④ 3.8 (+0.1)	⑤ 2.4 (±0.0)

※ ○の数字は民放順位、下段の()は前年同期比 (出典: ビデオリサーチ調べ)





- テレビ朝日「主要4局」が密接な連携
- 多様な増収増益策を迅速に検討・実施！

全社横断の取組み

未来をここから

プロジェクト

THE FUTURE STARTS HERE

「逆境だらけの今だからこそ“未来”に向かって立ち上がろう」というコンセプトのもと、番組の垣根を越え、「不安が募る世の中だからこそ、前を向いて何かちょっと変えること」を応援していきます。

基本コンセプトに基づき連動企画やSNSでの発信をおこなう

報道
STATION

時代の最先端を走る「人」を特集する『未来を人から』を放送

未来をここからプロジェクト WEEK

- 1月11日～17日 連動企画を展開
- 報道情報ベルト番組にくわえ、バラエティ番組でも連動企画を放送
- 1月16日 スペシャル番組「発進！ミライクリエイター」放送

新・通販特番

- 増収増益策の一環として、新たな通販特番を**戦略的に**複数回編成
- 外出自粛の影響もあり**大幅な増収貢献!**

ロッピング
ライフ

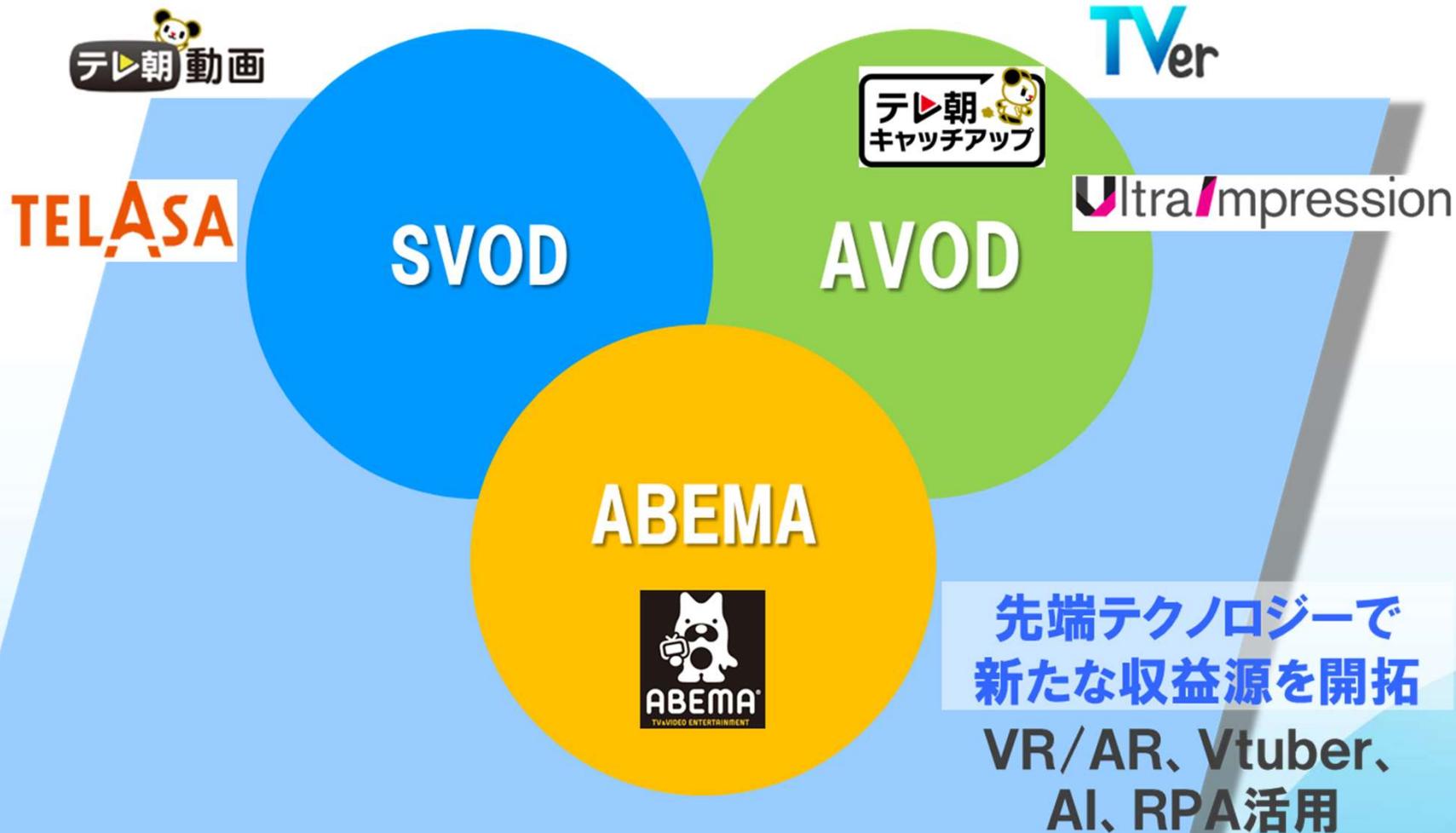
- 戦略的な通販施策やコロナ禍で業績好調
- **過去最高の売上高記録**(150億円)

イツィ
子会社化

- 自社開発商品を幅広く展開
- 若者向け商品にも強み
- ショッピング強化のため**完全子会社化**



インターネット



「テレビ朝日360° 2020-2025」5G時代のインターネット戦略



- サービス開始から**1周年**
- 順調に**会員数増**！
- **SVOD(定額制動画配信)本店機能**
 - オリジナルドラマ「主夫メゾン」配信
 - 地上波ドラマ「書けないッ!」「にじいろカルテ」オリジナルコンテンツ配信


ABEMA

- 開局から**5周年**！
- **WAU1千万突破が常態化**
- **ABEMAプレミアム 会員増**
 - 災害報道、コロナ関連情報を発信
ABEMA NEWSがWAU牽引
 - 恋愛リアリティーショーなども人気



テレビ朝日、ABEMA、TELASA共同プロジェクト



- 3社連携で「24 JAPAN」「逃亡者」を制作
- ABEMA、TELASA ドラマ見逃し+オリジナルストーリー配信実施

Ultra/Impression

- 動画広告配信プラットフォーム
- 設立2年目 **単年度黒字達成**
- 以下 広告枠セールスを実施
 - テレ朝キャッチアップ
(無料広告型見逃し配信サービス)
 - ABEMA (テレビ・ビデオ)
 - ABCテレビが展開する
「キャッチアップサービス」



キャッチアップ



- TVerを中心にユーザー増加傾向
- 広告収入 **増収基調**
- 体制拡充し、サービスレベル強化を目指す

戦略投資

イツィ
完全子会社化
(ショッピング強化)



戦略投資

東映株式
追加取得
(連携強化)



戦略投資

臨海副都心
有明土地取得
(約3,900坪)

エンタメとテクノロジー
の融合を目指す

株主還元

- 自己株式取得
- 11～3月 実施
- 取得実績
176万株、31億円

SDGs

SDGメディア
コンパクト署名
(テレビ朝日・BS朝日)



グリーン電力購入
(テレビ朝日・BS朝日)

関連コンテンツ



テレビ朝日 (毎週土曜 午前9時55分)



BS朝日 (毎週土曜 午後6時)

連結業績

(単位:百万円)	19年度	20年度	前期比	増減率
売上高	293,638	264,557	△29,081	△ 9.9%
営業利益	12,565	14,413	+ 1,848	+ 14.7%
経常利益	32,048	17,980	△14,067	△ 43.9%
親会社株主に帰属 する当期純利益	26,398	12,600	△13,798	△ 52.3%

厳しい環境のなか増益達成

最新の取組み

— 経営計画 さらなる推進へ —

	月	火	水	木	金	土	日
18時台							相葉マナブ (拡大)
19時台	帰れマンデー 見つけ隊！！	家事ヤロウ!!! (枠移動)	あいつ今 何してる？	ハナタカ! 優越館	ザワつく! 金曜日	博士ちゃん	ナニコレ 珍百景
20時台	10万円で できるかな	今でしょ!講座 (枠移動)	ミラクル9	捜査一課長	かりそめ天国	ニュースそう だったのか!!	ポツンと 一軒家 (ABC)
21時台	Qさま!!	芸能界 常識チェック (ABC)	特捜9 season4	桜の塔	ミュージック ステーション	サタデー ステーション	サンデー ステーション
22時台	報道ステーション					あざとくて 何が悪いの？	シンパイ賞!!
						ノブナカ なんなん？	テレビ千鳥
23時台	激レアさんを 連れてきた。	ロンドンハーツ	お笑い 実力刃	アメトーク!	あのとき キスしておけば	泣くな研修医	関ジャム 完全燃SHOW
						コタローは 1人暮らし	

 バラエティー・報道改編

 ドラマ改編

4月改編 滑り出し



【5話平均視聴率】
個人全体 7.2%
(世帯 13.2%)



【4話平均視聴率】
個人全体 6.6%
(世帯 11.9%)



【5話平均視聴率】
個人全体 5.8%
(世帯 10.6%)



報道情報番組
好調を維持!

コンテンツを核に情報発信機能強化を目指す！

夏祭り

先端
テクノロジー
イベント

デジタル
スクエア
建設

エンタメとテクノロジーの融合



若葉台メディアセンター



テレビ朝日本社



EXタワー&シアター

先端テクノロジーを活用したリアルイベントを展開

けやき坂下

チームラボ

チームラボリコネクト:アートとサウナ 六本木

- 開催期間 3/22～8/31
(4/25～5/13 臨時休業)
- サウナとアートを共に楽しむ
- 新しい形のアートイベント



夏祭り
(本社)

NAKED

- リアルとオンラインを融合
新しい夏祭りへ進化を目指す！
- 今年の夏祭りでも新機軸のコラボ、アトラクションを検討中

若葉台

パノラマティクス

これまでにない新しいイベントの開催を検討中

panoramatics

臨海副都心・有明にあらたな情報発信基地を建設



- 臨海副都心有明南に土地取得
(約3,900坪)
- 【コンセプト】エンタメとテクノロジーが融合する発信拠点の創造
 - イベント・エンタメスペース
 - 多目的ホール、商業施設
 - スタジオ
- 全額自己資金(予定)
- 22年春着工、24年完成(予定)

21年度

業績予想

(単位:百万円)

	20年度実績	21年度予想	前期比	増減率
売上高	264,557	292,000	+ 27,442	+ 10.4%
テレビ放送事業	209,485	232,600	+ 23,114	+ 11.0%
音楽出版事業	6,168	6,200	+ 31	+ 0.5%
その他事業	48,903	53,200	+ 4,296	+ 8.8%
営業利益	14,413	10,500	△ 3,913	△ 27.2%
テレビ放送事業	11,059	7,700	△ 3,359	△ 30.4%
音楽出版事業	721	500	△ 221	△ 30.7%
その他事業	2,630	2,300	△ 330	△ 12.5%
調整額	2	—	△ 2	—
経常利益	17,980	14,000	△ 3,980	△ 22.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,600	13,000	+ 399	+ 3.2%

広告収入 (地上波)

タイム	スポット	広告収入 計
+9.7%	+12.7%	+11.2%

番組制作費 (地上波)

(単位:百万円)

21年度予想	前期比
78,000	+16.5%

株主還元

	1株当たり配当金 (円)	自己株式取得 (億円)	配当・総還元性向 (%)
15年度	40円	22.4億円	53.9%
16年度	40円	—	26.9%
17年度	50円 (特別配当10円を含む)	—	33.8%
18年度	50円 (記念配当10円を含む)	—	41.6%
19年度	40円	—	16.1%
20年度	40円	31.1億円	58.6%
21年度(予)	40円	—	31.2%

専務取締役
藤ノ木 正哉

連結業績



(単位:百万円)

	19年度	20年度	前期比	増減率
売上高	293,638	264,557	△ 29,081	△ 9.9%
テレビ放送事業	239,283	213,205	△ 26,078	△ 10.9%
音楽出版事業	9,867	6,391	△ 3,475	△ 35.2%
その他事業	58,388	58,605	+ 216	+ 0.4%
調整額	△ 13,900	△ 13,645	+ 255	—
営業利益	12,565	14,413	+ 1,848	+ 14.7%
テレビ放送事業	7,000	11,059	+ 4,059	+ 58.0%
音楽出版事業	1,018	721	△ 296	△ 29.1%
その他事業	4,598	2,630	△ 1,968	△ 42.8%
調整額	△ 51	2	+ 53	—
経常利益	32,048	17,980	△ 14,067	△ 43.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	26,398	12,600	△ 13,798	△ 52.3%

コロナ禍 業績への影響

【影響セグメント】

【主な影響】

放送事業・
その他事業

広告需要低迷

番組収録 中断

東京五輪 延期

主催イベント
延期・中止

夏祭り 中止

出資映画
公開延期

音楽出版事業

アーティストライブ
延期・中止

全社

テレワーク
体制強化

テレビ放送事業

(単位:百万円)	19年度	20年度	前期比	増減率
売上高	239,283	213,205	△26,078	△10.9%
タイム収入	84,066	75,206	△ 8,860	△10.5%
スポット収入	92,494	79,423	△13,070	△14.1%
番組販売収入	13,168	12,825	△ 343	△ 2.6%
BS・CS収入	26,110	24,903	△ 1,206	△ 4.6%
その他収入	23,443	20,846	△ 2,596	△11.1%
営業利益	7,000	11,059	+ 4,059	+58.0%

タイム収入(地上波)

(単位:百万円)	19年度	20年度	前期比	増減率
1Q	20,777	18,567	△ 2,210	△10.6%
2Q	20,779	18,705	△ 2,074	△10.0%
上期	41,557	37,272	△ 4,285	△10.3%
3Q	22,759	19,116	△ 3,643	△16.0%
4Q	19,749	18,817	△ 931	△ 4.7%
下期	42,508	37,934	△ 4,574	△10.8%
通期	84,066	75,206	△ 8,860	△10.5%

主な増減要因

- 【レギュラー】アドタイザーの固定費削減傾向の影響が大
- 【単発】前期にあった大型番組(「プレミア12」「白い巨塔」など)の反動

スポット収入(地上波)

(単位:百万円)	19年度	20年度	前期比	増減率
1Q	22,869	15,206	△ 7,662	△ 33.5%
2Q	20,553	15,289	△ 5,263	△ 25.6%
上期	43,422	30,496	△12,926	△ 29.8%
3Q	24,899	24,525	△ 373	△ 1.5%
4Q	24,172	24,401	+ 228	+ 0.9%
下期	49,071	48,926	△ 144	△ 0.3%
通期	92,494	79,423	△13,070	△ 14.1%

東京地区投下量シェア

20年度 **22.4%**
 ※ シェアについては見込 (前期比△0.1%)

前年同月比推移



番組制作費(地上波)

(単位:百万円)	19年度	20年度	前期比	増減率
1Q	21,046	14,978	△ 6,068	△28.8%
2Q	20,721	17,349	△ 3,372	△16.3%
上期	41,768	32,328	△ 9,440	△22.6%
3Q	21,209	17,622	△ 3,587	△16.9%
4Q	21,844	17,019	△ 4,825	△22.1%
下期	43,054	34,642	△ 8,412	△19.5%
通期	84,823	66,970	△17,853	△21.0%

主な増減要因

- 【レギュラー】 コロナの影響で収録の一時中断 + 戦略的なコストコントロール
- 【単発】 前期の大型番組(「プレミア12」「白い巨塔」など)の反動 など

音楽出版事業

(単位:百万円)	19年度	20年度	前期比	増減率
売上高	9,867	6,391	△3,475	△35.2%
営業利益	1,018	721	△ 296	△29.1%



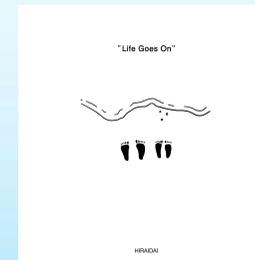
湘南乃風
~四方戦風~



COLOR CREATION
SECOND PALETTE



Sonar Pocket
80億分の1
~to you~



平井大
Life Goes On



ケツメイシ
ケツノパラダイス

その他事業

(単位:百万円)	19年度	20年度	前期比	増減率
売上高	58,388	58,605	+ 216	+ 0.4%
営業利益	4,598	2,630	△ 1,968	△42.8%

<主なその他事業収入>

(単位:百万円)

	19年度	20年度	前期比	増減率
インターネット	20,124	21,372	+ 1,247	+ 6.2%
ショッピング	10,732	15,721	+ 4,989	+ 46.5%
機器販売・リース料	6,082	4,544	△ 1,537	△ 25.3%
出資映画	1,996	3,482	+ 1,486	+ 74.4%
イベント	7,237	1,370	△ 5,866	△ 81.1%
DVD	1,212	1,173	△ 38	△ 3.2%

その他事業 主な増減要因

インターネット	<ul style="list-style-type: none"> ● SVODプラットフォーム向けのコンテンツ販売など好調 ● 動画広告配信プラットフォームを運用する連結子会社「UltraImpression」なども好調で<u>増収増益</u>
ショッピング	<ul style="list-style-type: none"> ● 通販番組「じゅん散歩」が堅調なことにくわえ、戦略的にあらたな通販特番を編成して<u>増収増益</u> ● ショッピング事業収入 <u>過去最高を更新!</u>
機器販売・リース	<ul style="list-style-type: none"> ● コロナ禍の影響でイベント・コンサートの延期・中止により関連する機材レンタル等が減少し<u>減収減益</u>
出資映画	<ul style="list-style-type: none"> ● 「STAND BY ME ドラえもん2」の公開があったことなどから<u>増収</u>
イベント	<ul style="list-style-type: none"> ● コロナ感染症の影響で毎年恒例の夏祭りが中止 ● その他イベントについても中止・延期が相次ぎ<u>大幅な減収減益</u>

設備投資と減価償却費

設備投資

(単位:億円)

	19年度	20年度	前期比	増減率	21年度 (予想)
連結	174.4	102.2	△72.1	△ 41.4%	76.0
テレビ朝日	153.6	95.2	△58.4	△ 38.0%	69.0

減価償却費

(単位:億円)

	19年度	20年度	前期比	増減率	21年度 (予想)
連結	108.0	106.6	△1.3	△ 1.3%	105.0
テレビ朝日	91.3	87.7	△3.5	△ 3.9%	87.0

主な資金使途等について

【主な施策】

戦略投資

- コンテンツ周辺領域を中心に「戦略投資」(資本提携、不動産取得など)を実施
- 臨海副都心有明南地区の土地取得

 **it2yinc**

(イッティ社へ出資)

有明地区
土地取得

設備投資 (放送設備)

- 放送設備 継続的な投資を実施
- 安定的な放送、次世代放送対応のため計画的に投資を実行

21年度見込
76億円
(連結)

株主還元

- 安定的な普通配当を中心に特別・記念配当を実施
- 自己株式の取得も適宜検討

20年度
自己株式取得
(31億円、176万株)
21年度配当 40円/株

資料に記載されている当社の計画、見通しなどのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から作成されたものであり、何らの保証やコミットメントを与えるものではありません。

実際の業績は様々な重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

<https://www.tv-asahihd.co.jp/IR/>

IRホームページの充実にも努めております。ぜひ一度ご覧ください。

